

平成 26 年 8 月 8 日
株式会社 清水銀行

埼玉プレス鍛造株式会社の中国現地法人向けに国際協力銀行と協調融資

～中堅・中小企業で人民元建ては全国初～

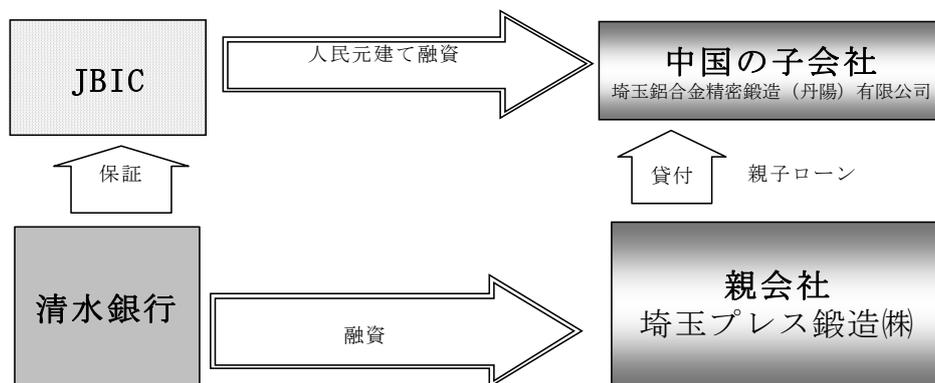
清水銀行（頭取：豊島 勝一郎）は株式会社国際協力銀行（JBIC、総裁：渡辺 博史）と「海外展開支援融資ファシリティ」において、埼玉プレス鍛造株式会社（代表取締役：内海 達二）の中華人民共和国（以下「中国」）法人の埼玉鋁合金精密鍛造（丹陽）有限公司に対して融資金額 450 万人民币を限度とする貸付契約を締結しました。本契約は平成 26 年 6 月に JBIC と締結した業務協力協定書に基づき組成された中国向けの案件として第一号であり、JBIC との協調融資において中堅・中小企業に対する人民元建て融資では全国初となります。

埼玉プレス鍛造株式会社は、静岡県富士宮市を主要拠点として自動車部品向けのアルミ鍛造品の製造を行っている企業で、中国国内での日系自動車メーカー等の生産増加に対応するため、2012 年 9 月に江蘇省丹陽市の経済開発区に現地法人を設立し、このたび生産が開始されています。

本件は、埼玉鋁合金精密鍛造（丹陽）有限公司の設備資金に充当するため、清水銀行および JBIC の協調融資スキームにより総額約 1 億円を限度とした融資となります。

県内企業の海外現地法人の資金ニーズは増加してきており、これまでの親会社からの借入（通称親子ローン）以外にも中国および ASEAN 各国の現地通貨建ての直接融資が特に注目されています。今後も、清水銀行ではそういった資金需要に対して、国際協力銀行と清水銀行が緊密に連携し融資支援をしていきます。

今回の協調融資の枠組み



以上